

第4回要介護認定調査検討会	資料2-2
H20.5.2	

調査項目の選定について（1）

樹形図を作成する際、前回の検討会で出された意見を踏まえ、以下の条件から削減する調査項目の候補とする。

○選定条件1

要介護（要支援）区分毎の回答構成に差があるかの確認を行い、差のない設問については、要介護（要支援）区分の判定に有効でないことから除外対象とする。

○選定条件2

要介護（要支援）区分と回答に付された順序に関係がないか検証し、群間で差がない設問については、要介護（要支援）区分の判定に有効でないことから除外対象とする。

○選定条件3

回答（選択肢）別のケア時間に差があるかを確認し、差のない設問については、要介護（要支援）区分の判定に有効でないことから除外対象とする。

○選定条件4

回答に著しい偏りがある設問については、要介護（要支援）区分の判定に有効でないことから除外対象とする。

○選定条件5

現場で問題点が指摘されている項目を除外対象とする。

削減候補

1. 拘縮(肘関節)
2. 拘縮(足関節)
3. じょくそう
4. 皮膚疾患
5. 飲水
6. 作話
7. 幻視幻聴
8. 暴言暴行
9. 大声を出す
10. 落ち着きなし
11. 外出して戻れない
12. 一人で出たがる
13. 収集癖
14. 火の不始末
15. 物や衣類を壊す
16. 不潔行為
17. 異食行動
18. 環境等の変化
19. 電話の利用
20. 指示への反応
21. 感情が不安定
22. 同じ話をする
23. 日中の生活